

堺にすむいきものや彼らのすみかのことをどのくらい知っていますか？

堺市の生物多様性にふれる冊子

のぞいてみよう
堺市の生物多様性

堺いさものの通信

2021秋号

9月～11月に堺市内で見られる！

堺にすむ

いきものたちの



ホウジャク



ホトトギス

ここでご紹介する写真はすべて堺市内で撮影された写真です！
Webサイト「堺いきもの情報館」に、市民の方などからご投稿いただきました。
個性豊かないきものたちや彼らのすみかを見て・知って、
生物多様性を感じてみてください。



センチコガネ



クロコノマチヨウ



ホオズキ



オオカマギリ



ナミハンミョウ

生物多様性とは

「すべての生物の間に違いがあること」

たくさんの個性豊かないきものたちが、**つながり**をもって生きています。



ダイサギ



ガマ



ツズレサセコロギ

堺市の生物多様性を知るには「堺にはいろいろないきものがいて、いろいろなすみかがある」と知るところから！

いき

もの知りになろう！

～バッタの見分け方 ツチイナゴ編～



ヤマガラ



トビ



ギンヤンマ

写真のバッタは

「ツチイナゴ」といい、

他のバッタと見分ける特徴が2つあります。

1つは**模様**。ツチイナゴの顔を見てください。目の下から黒い筋がのびています。まるで涙を流しているように見えますね。この模様は幼虫の姿から見る事ができ、他のバッタと見分ける時の大きなポイントです。

2つめは**越冬（冬の過ごし方）**。多くのバッタは**卵の姿**で越冬しますが、ツチイナゴは**成虫の姿**で越冬します。日本で見られるバッタの仲間で、成虫のまま越冬するのはツチイナゴだけなのです。つまり、冬に見かける涙を流すバッタは…！この冬、探して観察してみてください。



イヌハギ



ウラギンシジミ



キタキチョウ



ウスイロササキリ



トノサマガエル

いきものたちのすみか

いきものたちはどこにすんでいるのか？

ここでご紹介する多くの写真にはいきものの姿だけでなく、様々な自然環境が写りこんでいます。彼らのすみかは多種多様です。

堺市内には草地のある公園やため池、河川、木々がしげる古墳や南部丘陵などといったいきものたちのすみかがたくさん存在します。みなさんの身近な場所にあるすみかにもいろんないきものたちがすんでいるはずです。

このように様々なすみかがあることを生物多様性の一つである「生態系の多様性」といいます。

**生物多様性とは
身近なものなんですよ！**

いき
もっと もの知りになれる！

生物多様性のおはなし

これまでにお届けしたのは4つの生態系サービス（＝私たちが生物多様性により享受する恩恵）のおはなしでした。生物多様性が守られてこそ生態系サービスは成り立ちますが、近年、生物多様性の損失が問題となっています。生物多様性の保全及び持続可能な利用に関する国の基本的な計画が示された「生物多様性国家戦略」では、生物多様性を脅かす四つの危機要因（損失要因）があると記載されています。少し難しい内容になりますが、今回は一つ目の危機（第1の危機といえます）についてのおはなしです。

第1の危機とは「開発など人間活動による危機」のことです。主に「開発や改変」や「野生動物の直接的利用」が要因として挙げられています。具体的に言い換えると、前者は都市化による水田のコンクリート化や海浜部の埋め立てなど、後者は毛皮や羽を目的とした過剰狩猟などで、いずれも人間が引き起こした負の影響です。

かつてより、私たちはより住みよい暮らしを求めて土地を改変してきました。野山を切り開き、道路を舗装し…様々な“不便”を“便利”に変えてきましたが、それと同時に様々な生き物たちのすみかを奪ってしまいました。また毛皮などを目当てに乱獲することで必要以上に個体数を減らしてしまい、結果としてニホンカワウソやニホンオオカミ、トギ^{*}といった日本固有種をはじめとする様々な生き物を絶滅に追いやってしまいました。

すでに絶滅してしまった生き物を復活させる術はありません。そして今もなお、絶滅の危機に瀕している生き物は少なくありません。生物多様性の損失は刻一刻と進んでいます。私たちは人間の活動が生き物たちへ及ぼす影響の大きさを知り、負の影響を可能な限り軽減する必要があります。

生物多様性とはすべての命が存立する基礎、だから守らなくてはならないのです。

※トギ…現在は再導入により野生復帰しています。

参考文献：宮下直、瀧本岳、鈴木牧、佐野光彦著『生物多様性概論「自然のしくみと社会のとらえ」』朝倉書店、2017-3-10
環境省生物多様性ウェブサイト、「次期生物多様性国家戦略の策定に向けて」. <http://www.biodic.go.jp/biodiversity/>（参照2021-8-30）



堺市の生物多様性を考えるWEBサイト

《編集・発行》

堺市環境局 環境保全部 環境共生課

TEL：072-228-7440 / FAX：072-228-7317

E-mail：kankyo@city.sakai.lg.jp



Webサイト
トップページ



Instagram
アカウント